

## 平成30年度 坂井・延岡ジュニア交流事業

### 参加者

坂井市…市内児童 20 名、市 P 連 2 名、事務局（生涯学習スポーツ課）

延岡市…市内児童 19 名、市 P 連 2 名、事務局 2 名

### 主なスケジュール（H30.7.31～8.2）

1 日目：対面式、丸岡城見学、脱出ゲーム「新丸岡城の災難」

2 日目：とうふ作り体験、恐竜博物館見学、羽釜で炊き込みごはん作り、  
キャンドルサービス、お別れ会

3 日目：東尋坊見学、遊覧船、手紙の館見学、延岡市ジュニア隊見送り、事後研修

### 児童アンケートより

#### 【変わったこと】

- ・ イベントに参加した時に、自分から同じ参加者に声をかけられるようになった
- ・ 初対面の人とも話せるようになった
- ・ 自分から行動できるようになった
- ・ 坂井市のことをもっと知りたいと思った
- ・ 坂井市や延岡市のこと、興味をもって自分からいろいろ調べるようになった

#### 【感想】

- ・ 新しい友達ができた
- ・ 延岡市の子と仲良くなれるか不安だったけど、延岡市の子とも坂井市の子とも仲良くなれた
- ・ 坂井市の色々な場所に行けてよかった。初めて泊まったちくちくぼんぼんがとても楽しかった
- ・ 坂井市の知らないことも分かったし、延岡市のことも分かった。色々な発見があって勉強になった
- ・ 去年も交流した子と再会できてよかった
- ・ 坂井市のことをあらためて知れてよかった
- ・ 2泊3日はあっという間で、もうちょっと一緒にいたかった

### 保護者アンケートより

- 仲良くなった子と電話交流を続けているみたいです
- 初めての泊りだったので、用意も自分でがんばっていました
- ぐったりして帰ってきたのががんばった証拠だと思います
- 交流が終わってからも、他の小学校の子と約束をして遊んでいるみたいです。友達の輪が広がってよかったです
- 人見知りを克服できた！というようになりました
- この交流をきっかけに、一緒に学校の子がいなくても色々な行事に参加して、その場で友達がつくれるようになりました
- 自分の住む坂井市に興味を持てたようでした
- 最初は「延岡ってどこ？」と言っていましたが、帰って来たときには「来年は延岡に行きたい！」に変わっていました
- 事前の研修もあり、しっかりとした事業だと思いました。子どもにとって、他県との交流は魅力があり生涯の思い出にもなったと思います
- 親元を離れ同年代の子ども達と過ごすことは、親にとっても子にとっても刺激となり、共に成長できた機会でした



今年度は隊員みんなに「坂井市の友」という宿題をプレゼントしました。おうちの人に聞いたり、本やインターネットで調べたり、今まで知らなかった坂井市のことを調べる機会になったのではないのでしょうか。

記録的猛暑のため、隊員みんなが楽しみにしていた「化石発掘体験」と「ドッチビー大会」が中止になってしまいました。空いた時間はジュニアリーダーのお兄さんお姉さんが楽しい企画を考えてくれましたね。特にみんなから人気だった1日目の夜の脱出ゲームは交流のきっかけとなった有馬公も登場して、大盛り上がりでした。

2泊3日、長かったようで短い期間でしたが、仲良くなったお友達を大切にこれからも交流を続けてくださいね。